

2015年度 春期派遣

中国 北京大学長期協定留学生募集要項

- 説明会 : 2014年4月22日(火) 12:20~13:00 1号館212室
※ 応募希望者は、説明会に必ず出席してください。
- 応募期間 : 2014年5月12日(月)~5月16日(金)
- 派遣人数 : 若干名
- 派遣期間 : 2015年2月~2016年1月 または 2015年2月~6月

1. 出願資格

- (1) 学部学生(出発時点で学部在籍1年以上)または大学院学生(博士前期課程かつ出発時点で大学院在籍1年以上)であり、派遣期間中も本学に在籍することが確実であること。
なお、学部学生の場合は最終的に所属学部教授会所定の留学許可必要単位数の修得が必要であり、大学院学生の出願は受入れ先においても同等水準での修学をすることを前提とすること。
また、「長期協定留学制度(JSAFを除く)」による留学は、学部学生・大学院学生として各1回を上限とする。
- (2) 協定校において修学するに当たり次の語学要件を満たすこと。
派遣時まで最低1年間の中国語の学習を修了または同等レベル以上の中国語能力を有していること(中国語検定・HSK試験等の検定試験を受検していることが望ましい)。
- (3) 出願時に GPA2.5 以上を有すること。
- (4) 心身ともに健康な者。
留学中、自己責任で心身の健康管理ができる者。長期の留学に際して健康面で気になることがある場合は、事前にかかりつけの医師へ相談等を行い、留学に際して必要な準備・対策を行えること。

2. 学 費

- (1) 成蹊大学への納付金等
派遣期間中の授業料等が全額免除。
- (2) 北京大学への授業料(1年間で28,000中国元程度、市内見学費用と必修科目の教材材料を含む。授業料は2014年4月現在。今後変更の可能性あり。)は全額自己負担とする。住宅費(目安3,000中国元/月)その他生活費は自費となる。なお、本プログラムは北京大学国際合作部が提供する Short-term Programs の Semester course に参加することになるが、これ以外のプログラムに入学が許可された場合には別途費用が請求される可能性がある。

3. 諸費用

渡航費、生活費等は全額自己負担とする。

4. 出願受付

- (1) 期間 2014年5月12日(月)~5月16日(金)
- (2) 時間 平日9:00~17:00(昼休み11:30~12:30を除く)、土曜9:00~12:00
- (3) 場所 国際教育センター国際課(大学1号館2階)

5. 出願書類

- (1) 留学願書（留学願）
- (2) 最新の「成績通知表」のコピー（A4に縮小）または「成績証明書」1通
- (3) 中国語検定、HSK 試験等の結果を証明する書類のコピー（留学願書に記載する場合）
- (4) 「健康診断証明書」（今年度4月以降に受診したもの）1通

※ 出願書類については、「成蹊大学における個人情報の取扱い」による取扱いの他、留学諸手続きに必要な範囲内で留学先大学やその他関係機関へ提供されることに同意の上、出願すること。

6. 選考

- (1) 第1次選考：書類審査
結果発表 6月3日（火）国際教育センター掲示板
- (2) 第2次選考：面接（中国語、日本語）
日 時 6月7日（土）9：00～（予定）
試 験 場 国際教育センター会議室（予定）

7. 派遣候補者発表

6月10日（金） 国際教育センター掲示板

8. 単位認定

標記協定大学で履修した授業科目については、学部では60単位まで、大学院では10単位まで所属する学部／研究科による審査の上、認定を受けることができる。

9. 成蹊大学外国留学奨学金

派遣決定者で、中国語検定3級もしくはHSK 試験4級以上を取得している者は、応募することができる。



10. 協定校について

- (1) 北京大学 国際合作部（Peking University）

所在地：北京市海淀区

学生数：約30,000名

創 立：1898年

北京大学国際合作部ホームページ：<http://www.oir.pku.edu.cn/>

北京大学は、1898年に創立され、北京市西北部の文教地区である海淀区に位置する大学です。人文学部、社会科学学部、理学部、情報工学学部、医学部の5つの学部並びに修士・博士の各コースが揃っており、在学生総数は実に3万人を超えています。留学生の受け入れも活発に行っており、現在80カ国から長期・短期合わせて4000余名もの留学生が北京大学で学んでいます。北京大学は中国最高レベルの高等学府であり、様々な分野における多くの優秀な人材を多く輩出しています。積極的に国際交流と国際協力を展開し、これまでに50近くの国と地域にある200余りの大学と交流関係を結び、多くの外国人専門家を招き、本学にて研究・研修と講義のチャンスを与えています。近年は改革・開放政策の実施に伴い、留学生も増加の傾向にあります。北京大学はより多くの留学生の要望に応えるため、新たに漢言語文学・歴史文化・哲学及び伝統文化・国際関係などの分野において外国人対象の研修クラスを設けています。広大な敷地を有するキャンパスは燕園と呼ばれ、伝統的な建築様式と近代的な建物が調和しながら混在しています。“未名湖”と呼ばれる湖は美しい景色として知られ、学生達の憩いの場となっています。近年、地下鉄4号線が開通し「北京大学東門駅」から市内に行くことができます。

このプログラムは北京大学国際合作部が提供するShort-term ProgramsのSemester courseに参加し、主に対外漢語教育学院において語学中心の授業を受けることになります。